

公開講演会

来聴歓迎

主催：早稲田大学日本宗教文化研究所
早稲田大学日本古典籍研究所

共催：早稲田大学総合人文科学研究センター研究部門
「グローバル化社会における多元文化の構築」
早稲田大学文化構想学部多元文化論系
早稲田大学多元文化学会

北京師範大学 文学院中文系
張 哲 俊 教 授

講演会

京都と都門柳

司会：吉原浩人（早稲田大学日本宗教文化研究所所長）

日時：2018年2月19日（月） 16:00～17:45

場所：早稲田奉仕園 セミナーハウス1階 105会議室

*早稲田大学戸山キャンパスは入試期間中のロックアウトのため使用できません。
戸山キャンパス向かいの早稲田奉仕園（03-3205-5411）で開催します。

使用言語：日本語

張哲俊教授は、中国文学についての深い見識をもとに、中国と日本・韓国の文献比較の立場から研究を展開しておられます。その研究領域は、謡曲をはじめとする日中の古典演劇や、『源氏物語』の漢訳、日本における中国文化受容など広範にわたり、近年では韓国も含め東アジアを視野に入れておられます。第二回中国宋慶齡基金会孫平化日本学論文賞、中国社会科学院第一回外国文学評論賞などを受賞しておられます。また2016年には、長江学者特別招聘教授に任じられるなど、中国を代表する高名な学者で、早稲田大学日本古典籍研究所招聘研究員としてもご活躍いただいています。著書に、『中日古典悲劇的形式三個母題和壇變的研究』（上海古籍出版社、2002）、『東亜比較文学導論』（北京大学出版社、2004）、『中国古代文学中的日本形象研究』（北京大学出版社、2004）、『吉川幸次郎研究』（中華書局、2004）、『中国題材の日本謡曲』（寧夏人民出版社、2005）、『楊柳的形象：物質的交流与中日古代文学』（人民文学出版社、2011）、『韓国檀君神話研究』（北京大学出版社、2013）など、多数あります。

※講演会終了後、懇親会を行います。会場未定。会費一般4,000円、学生3,000円。
懇親会に御出席いただける方は、2月16日夜までに、下記メールアドレスまでお知らせ下さい。
(吉原浩人) yoshi-w@qa2.so-net.ne.jp